

評価基準
インフルエンサーを活用した魅力発信事業

1 特定方法

インフルエンサーを活用した魅力発信事業プロポーザル評価委員会評価委員会（以下「評価委員会」という。）において、企画提案書の特定を行う。

2 評価方法

（１）評価委員会の各委員は、提出された企画提案書と各事業者が行うプレゼンテーションの内容を審査し、評価項目について採点する。

（２）評価項目・評価基準及び採点方法は次のとおりとする。

下記の評価項目の項目毎に評価する。評価項目ごとの採点は、１０点～５点満点で行い、下表の評価の基準で行う。

審査項目	審査基準	配点	評価点
企画、構成 (20 点)	業務を正しく理解した提案となっているか。	5 点	
	明確で実現できる効果的なスケジュール構成となっているか。	5 点	
	提案から想定する成果は十分なもので達成することが期待できるか。	10 点	
実施手法 実施による効果 (55 点)	SNS 等の運用について魅力発信につながる的確な方法が提案されているか。	5 点	
	閲覧数や視聴者を獲得するための具体的な方法が確保されているか。	5 点	
	動画コンテンツの企画・実施について、本市が有する地域資源や魅力を活用した動画コンテンツが提案されているか。また、企画件数・再生時間は目的達成において適切か。	10 点	
	本市の魅力発信に適したインフルエンサーやソーシャルメディア媒体が提案されているか。	10 点	
	本市事業（デジタルプロモーション業務、SNS 発信業務）と連動し、情報の多面的な展開を図る提案がされているか。	5 点	
	ターゲット設定や目標設定、戦略策定など業務を成功に導くための具体的な提案がされているか。	10 点	
	効果測定については的確な体制や対応方法等が示されているか。また、今後の展望まで提案されているか。	5 点	
	トラブル発生時の対策及び体制が確保されているか。	5 点	
業務の実施体制の妥当性 (20 点)	計画的かつ機能的に業務を実施できる責任ある体制か。	10 点	

	過去の類似事例の実施実績のうち効果的なものはあるか。見積額は適当であるか。	5 点	
社会貢献活動等に係る認証等の有無 (5 点)	企画提案書の提出期限日時時点で次に掲げる認証等を保有しているか。 (加点方法) 評価項目の取得数により以下の配点とする。 1 項目取得…1 点 2～3 項目取得…3 点 4 項目以上取得…5 点 (対象となる認証等) (1) 浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証 (2) 浜松市消防団協力事業所の認定 (3) 浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定 (4) 健康経営優良法人の認定 (経済産業省) (5) 浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定 (6) 浜松市企業の CSR 活動表彰 (注 1)	5 点	
合計		1 0 0	

注 1 浜松市企業の CSR 活動表彰では、企画提案書提出期限日の 2 年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所が加点対象となる。

- ・ Star Prize 制度マイスター認定事業所
- ・ 優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所 (※3 つの賞以外の受賞実績は対象外です。)

3 企画提案書の特定

- (1) 各評価委員の採点の合計点を合計し評価委員数で除したものを評価点とする。
- (2) 評価点 60 点以上を提案特定の基準とする。
- (3) 提案者が複数の場合には、評価点が一番高い提案者の企画提案書を特定する。
提案された全ての企画提案書について書類審査を行い、ヒアリング対象者を評価上位 5 者程度に選定する。
- (4) (2)、(3) にもかかわらず、評価項目のうち評価委員 1 人でも 0 点がある場合は、そのまま特定するか、条件を付して特定するか、又は、特定を見送るか等を検討する。
- (5) 提案者が 1 者の場合でも、(1) ～ (4) を適用する。
- (6) 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - 評価項目「本市が有する地域資源や魅力を活用した動画コンテンツが提案されているか。また、本市の魅力発信に適したインフルエンサーやソーシャルメディア媒体が提案されているか。」の点数が高い者を上位とする。
 - イ アも同点の場合は、評価項目「動画コンテンツの企画・実施について、魅力的なコンテンツが実行されるような提案がされているか。また、企画件数・再生時間は目的達成において適切か。」が高い者を上位とする。